

県政150周年記念事業 ひょうご消防のつどい2018の開催

消防本部・消防団の幹部等約500名が新温泉町に集合!



岸谷会長あいさつ



発行所
公益財団法人兵庫県消防協会
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
編集発行人 岸 谷 義 雄
題字 井 戸 知 事

この一球
届け無事故へ
みんなの願い

平成三〇年一〇月二八日
(日) 新温泉町文化体育館夢
ホールにおいて、県政一五〇
周年記念事業ひょうご消防の
つどい二〇一八を開催しまし
た。

このつどいは、兵庫県下の
消防本部・消防団や自主防災
組織の方々等が共に集い、永
年にわたり消防業務に従事し
てきた消防職員・消防団員等
の功績を讃えた表彰を行うと
ともに、士気の高揚と知識・
技術の研鑽を深めることを通
じて消防人の強固な団結と消
防機関の連携体制を強化する
ことを目的に実施しています。
本年度は、第一部には名古屋
大学教授の福和伸夫氏を講師
に迎えて講演を行い、第二部
に表彰式を行いました。

第一部は、福和氏に「次の
震災について本当のことを話
してみよう。」と題し、ご講
演をいただきました。南海ト
ラフ巨大地震の発生が確実視
されている中、メディアから
の情報を通信せず、身近な例
も引用しながら災害を自分自
身のこととして真剣に捉え、
その被害を最小限にとどめる
減災対策の重要性についてお
話をされました。被害を減
らすことの具体的施策として、
建物の耐震化や家具固定の徹
底など、身近な部分から確実
に取り組む必要があることを
再認識することができました。
第二部では、知事表彰及び
県協会長表彰の授与を行いま
した。

なお、今年度の表彰の栄に
浴した団体・個人は次のとお
りです。



兵庫県知事表彰

○表彰旗

西宮市消防団

○竿頭綬

神戸市垂水消防団
姫路市網干消防団
相生市消防団

○功労章

消防吏員

消防団員

○永年勤続功労章

消防吏員

消防団員

○消防協力者賞

個人

○優良自主防災組織

団体の部

個人の部

兵庫県知事感謝

○永年勤続功労者賞

家族の賞

消防吏員

消防団員

○親子二代の賞

消防協力者賞(個人)

兵庫県消防協会長表彰

○表彰旗

福崎町消防団

○優良竿頭綬

西脇市消防団

香美町消防団

南あわじ市消防団

○功績章

功績章

勤続章

精勤章

兵庫県消防協会長感謝

○家族の賞(三〇年以上)

○家族の賞(四〇年以上)

○家族の賞(五〇年以上)

四名



表彰状授与



福和教授の講演



西岡団長 開会のことば



代表謝辞



金澤副知事式辞



第二六回全国消防操法大会

(公財)兵庫県消防協会



準優勝した福岡市消防団



平成三〇年一〇月一九日(金)、二年に一度、消防団員による消防操法の基本操作技術等を競う第二六回全国消防操法大会が富山県富山市で開催されました。全国各地から集まった出場隊、応援者、来場者により会場は埋め尽くされました。

各都道府県の大会を勝ち抜いた精鋭達が、郷土の名誉と期待を担い、その卓越した操法を披露してポンプ車・小型ポンプそれぞれの日本一を競いました。選手達の操法に会場を埋め尽くす観客からは歓声があがり、会場は熱気に包まれました。

兵庫県からは、県の代表として、福岡市消防団が小型ポンプの部で出場しました。福

崎町消防団の順番になって、にわかに雲行きが怪しくなり、雷鳴もとどろき雨天となった中であつても、選手は力み気負いもなく、日頃の厳しい訓練の成果を発揮し素晴らしい操法を披露しました。その結果、総合得点八九・〇点の高得点を獲得し、僅差で惜しくも優勝は逃したものの見事に準優勝を果たしました。

選手の皆さま方が、壮行会で約束した「消防団員数日本一の防災推進県であることを全国に発信」して頂きました。福岡市消防団の皆様、応援や各種サポートをしていただいた関係者の皆様、本当におめでとうございます。お疲れ様でした。



【第二六回全国消防操法大会 成績順位】

ポンプ車の部

優勝

栃木県 益子町消防団

準優勝

富山県 砺波市消防団

茨城県 古河市消防団

鳥取県 米子市消防団

優良賞

高知県 いの町消防団

宮崎県 高千穂町消防団

神奈川県 座間市消防団

福岡県 久山町消防団

福岡県 大野市消防団

埼玉県 日高市消防団

小型ポンプの部

優勝

滋賀県 日野町消防団

準優勝

鹿児島県 長島町消防団

兵庫県 福崎町消防団

岐阜県 下呂市消防団

優良賞

広島県 福山市消防団

島根県 益田市消防団

山口県 山口市消防団

佐賀県 鹿島市消防団

青森県 南部町消防団

富山県 砺波市消防団

第83期初任教育査閲にて 半年間の訓練成果を披露！



救助訓練の様子

消防学校を卒業し、「消防人」として新たな1歩を踏み出す！

(公財) 兵庫県消防協会



消防活動応用訓練の様子



岸谷会長激励

九月二二日(土)、兵庫県消防学校にて、第八三期初任教育査閲が執り行われました。

四月五日に入校した県内二一消防本部一五九名の教育生達は、六ヶ月におよぶ全寮制のもと、消防士として必要な体力・気力・知識・技術を習得するため、厳しい訓練を受け、その逞しく成長した姿を、保護者の皆さんや所属消防本部の方々へ、余すところ無く披露しました。

す。初任教育生達は、この半年間厳しい訓練の日々の中、体力の限界を感じた時でも、仲間のため、目の前の市民を助けるため、諦めることなく、声を出し続けながら一五九名が心をひとつに訓練に励んでいました。



卒業式の様子

第八三期初任教育生の皆さんは、九月二七日(木)に卒業式を終えました。卒業後は、それぞれ現場の最前線に就くことになります。どんな困難な現場に直面しても、強い意志を持ち、諦めることなく市民を必ず守るという決意のこもった「不撓不屈」を胸に日々自己研鑽に励んでいただき、兵庫の安全と安心を守っていただきたいと思います。

第三七回全国消防殉職者慰霊祭が、平成三〇年九月一三日(木)、日本消防会館二ツシヨールにおいて、厳粛に執り行われました。



江戸消防記念会による木遣り

式典には当県から、岸谷会長をはじめ四名が参列し、御霊の奉納が行われ、黙祷を捧



日本消防会館屋上の慰霊碑

げた後、秋本日本消防協会長の式辞、安倍内閣総理大臣からの追悼のことばに続き、遺族代表による追悼のことばがありました。

その後は参列者が故人の冥福を祈り献花を行い、江戸消防記念会から鎮魂の歌(木遣り)が披露され、式典は厳かに滞りなく終了しました。

第三七回 全国消防殉職者慰霊祭

(公財) 兵庫県消防協会

中学生による「防火・防災に関する作文」及び 小・中学生による防火ポスターの図案募集結果

全日本消防人共済会兵庫県支部 (兵庫県消防協会事務局)

全日本消防人共済会兵庫県支部 (県消防協会) では、毎年四月中旬から九月上旬にかけて、防火・防災に関する作文及び防火ポスターの図案募集を行っています。

今年度は、県内各支部から作文一五作品、ポスター図案八作品の応募があり、その中からそれぞれ優秀な二作品を全日本消防人共済会へ推薦したところ、作文では加東市立滝野中学校二年生の井上ひなたさんの作品が、ポスター図案では高砂市立宝殿中学校二年生の高岡快斗さんの作品が、いずれも佳作に選ばれました。

作文・ポスター図案共に、応募中学校から一作品を全日本消防人共済会兵庫県支部 (兵庫県消防協会) へ提出してもらい、兵庫県支部内で審査の結果、優秀な作品を東京の全日本消防人共済会へ推薦



【高砂市立宝殿中学校二年生の高岡快斗さんの作品】
ポスター図案のテーマ
「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」

全日本消防人共済会への推薦作品

《佳作》

『町のかっこいいスーパーヒーロー』

加東市立滝野中学校 二年

井上 ひなた

先日の大雨の時、増水した川や池などを夜通し見回りされている方を見かけました。消防署の方だと思っていたら、地区の消防団の方でした。私は今まで地域防災のために活動している消防団の事についてほとんど何も知りませんでした。今回の事をきっかけに消防団の事を知りたいと思うようになりました。

消防団とは地域における消防防災リーダーとして平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心安全を守るという重要な役割を担っています。全国の消防団員の中には女性も約

二万五千人いると知り驚きました。消防団は消防署の職員とは異なり、火災や災害時に自宅や職場から現場へ駆けつけ活動を行います。私の父も以前は消防団に所属していました。立場としては地方公務員の非常勤特別職にあたるそうですが、実際はボランティアに近いと話していました。仕事や夜間でも非常時には呼び出しがあり、大変な事も多かったようです。人口が多く若い人が多い地域ではある程度の団員がいるようですが、高齢化が進んでいる地域では消防団員のなり手が少なく苦勞されているとも聞きました。この話を聞いて私は、なぜ消防署があるのに、消防団が必要なんだろうという思いがでてきました私の祖父は消防士でした。そこでプロの消防士から見て地元で密着した消防団の役割と重要性とは何か聞いてみました。

まず祖父が一番言っていたのは、大きな火災や災害が発生すると、消防署の人員や機材だけでは対応できないと

いう事です。先日の西日本大水害でも消防本部の人だけでなく、もっと多くの人員が必要となっていました。また消防団員は普段他の色々な仕事についているからこそ、災害現場ではその能力を活用し、被害が大きくなるのを防いだり、人命救助や活動を支援したりする事ができるとも言っていました。消防団員は地域に密着して活動しているの、その地域の中の細々とした事をよく知っています。その中には消火や防災活動に役立つ事がたくさんあります。東日本大震災では消防団員の誘導で多くの方が津波から守られたと聞き驚きました。

今回この作文を書くのにあたって色々調べてみて、地域の消防団の重要性を強く感じました。地元の消防団活動を通じて、自分の地域は自分で守るという防災意識がとても大切だと思えます。そして私自身と、決して人ごとではなく、地域を守る活動にもっと目を向けていきたいと思いました。

秋季全国火災予防運動が実施されました (消防庁予防課)

実施期間

平成三〇年十一月九日(金)から
十一月十五日(木)

目的

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とします。

平成三〇年度全国統一防火標語

『忘れてない?』

サイフにスマホに

火の確認

重点目標

- (一) 住宅防火対策の推進
- (二) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- (三) 放火火災防止対策の推進
- (四) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

(五) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進

(六) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底

住宅防火いのちを守る七つのポイント

～三つの習慣・四つの対策～

三つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

四つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。





年、春の火災予防運動の一環として、全機動隊による実践的な合同訓練を実施しています。平成二九年度の訓練では水利事情の悪い地域で発生した建物火災や、広範囲に延焼する林野火災を想定し、長距離中継送水や大量放水体制の確保を重点に置いたブラインド型の想定訓練を実施しました。

われら若手消防団員

～地域の絆～



高砂市消防団
曾根分団
渡邊 祥平

高砂市は、兵庫県の南東部に位置し東播磨地域と呼ばれています。謡曲『高砂』や高砂染、秋季例大祭（秋祭り）等の伝統的な魅力がたくさんある市です。

私が消防団に入団したのは約二年前のことです。地元と一緒に祭りをしている先輩からの誘いがきっかけでした。家も職場も地元だったので、思い切って入団することに決めました。

消防団の活動内容は、例月訓練（ポンプ車・可搬式ポンプ・消火栓の点検）に加え、一月には出初式、三月には林野火災訓練、五月には水防訓練というように、定期的な活動をしています。

入団から約一年半が経過した頃、ポンプ操法の大会に出て欲しいという依頼がありました。四月から大会に向けた訓練が始まり、右も左もわからないまま参加しました。率直な感想は、本当に自分が規定タイム以内で操法を行えるのか、とても不安に思いました。平日の仕事終わりに約二時間の訓練を週に三回、筒先とホースを担いで走り回らなければならず、体力的にも精神的にもかなり厳しかったです。今振り返っても、非常に濃密な日々であったと思います。

その日々の中で心の支えとなったのが、同じ地域の団員の存在でした。選手以外の団員も自分の仕事を終えてから、遅くまで私たちのためにサポートをしてくれました。本当に感謝しています。

消防団活動を通して、地域のためにこんなに多くの団員の方々の支えがあった事を初めて知りました。これからも消防団員としての活動は続いていきますが、初心を忘れる事なく、地域の安心・安全のために尽力していきたいです。



操法大会出場メンバー

がんばってます、女性消防団員

『防災意識の向上を目指して』

南あわじ市消防団 なでしこ分団

なでしこ分団は、平成一九年二月に発足しました。当時は数人の団員でしたが、現在は二〇人います。職業も様々で、年齢も二〇代から六〇代と幅広く入団しています。

平成二七年一〇月には、第二回全国女性消防操法大会に県代表として出場しました。操法指導等多くの方々の協力と応援を得て、猛特訓した結果「優秀賞」を受賞することが出来ました。

女性団員は、主に普及・啓発に力を入れて、市民の防災意識の向上を目指して活動しています。市内の女性消防団の存在を知らない人がまだまだいるので、地域のイベントには積極的に参加し、救命講習会を行うなど、女性消防団員の活動を目にする機会を増やしています。

毎年、広域消防事務組合が行っている保育所等消防教室の幾つかに参加させていただいて、幼児期から防災知識や防災意識を育成するための活動もしています。内容は、災害がテーマの紙芝居や災害発生時の初動をポーズで覚える「防災ダック」、防災知識をクイズ形式にして考えながら覚える「〇×クイズ」など、子どもたちが楽しく興味を持って学べるように工夫しています。

今後も市民の皆様の防災意識の向上を目指して、活動内容に創意工夫を凝らし、より一層充実させていきたいと思っています。



【保育所「防災ダック」】



【集合写真】

地域のお知らせ

豊岡市但東町

花いっぱい温泉のまち

豊岡市の東に位置する但東町は、三方を京都府に囲まれた自然豊かな町です。

春はチューリップ、夏はひまわり、秋はドウダンツツジと季節を通して美しい花を見ることが出来ます。

四月中旬から下旬、但東町畑山の「たんとう花公園」で開催される「たんとうチューリップまつり」は、一〇〇万本の花が咲き、多くの方が訪れます。

イベントのメインは「フラワート」。二アールの畑一面にアートを描きます。今年のアートは「ふらいんぐ玄さん」但馬空港に就航した新型機をデザインしました。公園内には、三〇〇種類のチューリップ見本園、森の散歩道、フードコートがあり、花いっぱい園内でゆっくり



2018たんとうチューリップまつりのフラワーアート

過ごすことが出来ます。またチューリップ狩りや鉢植え販売などきれいに咲いた花を持ち帰ることが出来ます。

八月中旬、花公園では「ひまわりまつり」を開催。五〇万本の花が咲きました。

また、但東町では花公園のほかにも多くの花を見ることが出来ます。

六月下旬、但東町奥赤地区で「あじさいまつり」が行われ、六月中旬から九月中旬にかけて、但東町奥藤、正法寺、平田、大河内の田んぼでは、古代稲などを使用して、田んぼに絵を描く「田んぼアート」が登場しました。正法寺のホテルシルク温泉前田んぼアートでは白い苗を使って「コウノトリ」を描きました。

各地区で毎年絵柄を考え、いろいろなアートに挑戦されています。

十月、白いそばの花が町内各地の田んぼで咲き、そばの実からつなぎを一切使わない本格十割そばを「赤花そばの郷」で味わうことが出来ます。舌触りが良く、こしの強いそば本来の香りと旨みが口の中で広がります。

十一月、但東町相田の「安国寺」でドウダンツツジが色鮮やかに紅葉します。本堂に上がって、座敷の向こうに見える額縁を切り取ったような光景は大変見事で多くの観光客が訪れます。



「但馬安国寺」のドウダンツツジ



美人湯で知られる「シルク温泉」

但東町には二つの温泉があります。肌がツルツルになる美人湯で知られるシルク温泉は、地下一、〇〇メートルの花崗岩層から湧き出す温泉で、露天風呂、サウナ、滝湯など多彩なお湯を楽しむことができます。宿泊施設も完備自然の中でゆっくり過ごすことができます。

また、「たんたん温泉」はゆったり過ごすことができる日帰り温泉として好評で、特に露天風呂の開放感は抜群です。

そのほか、日本・モンゴル民族博物館ではモンゴルの遊牧民の暮らしが体感できます。紅葉に誘われて、但東の秋を満喫しませんか。

地域のお知らせ

神崎郡福崎町

豊かな自然の風物に囲まれた町



■七種の滝

七種の滝は、雄滝・雌滝、以下四八滝あるといわれており、県下八景・県観光百選・近畿観光百選に選ばれています。このうち雄滝は、落差七十二メートル幅三メートルを誇り、雨季など特に水量の多い時期には迫力のある滝を見ることが出来ます。また、太鼓橋近くにある虹ヶ滝では、運が良ければ虹が出た滝を間近で見ることが出来ます。

■つなぎ岩

七種山山頂直下にあるつなぎ岩は、高さ一五メートル、幅五メートルの巨岩で、岩の底部がわずかにもとの岩盤に接続しているもので、独特の奇観を呈しています。平安時代のはじめ、弘法大師がこの岩の上で護摩の秘法を修練し



たと伝えられており、実際に岩の上に立つことが出来ますが、周囲が切り落ちた危険な場所であるため、細心の注意が必要です。

■笠岩

七種山の山頂付近にある笠岩は、水平に近い破れ目にそって岩盤が浸食されて形作



られたものです。あたかも岩盤の上に巨岩が乗っているような姿で、落ちそうで落ちない岩として知られています。

〜七種山（なぐさやま）について〜

七種山は、播磨国風土記に「奈具佐山」の名で檜が生える山として書かれています。

現在も檜や杉の人工林が整備され、森林浴を満喫することが出来ます。

主に流紋岩類からなる七種山の山内では、つなぎ岩、笠



住みよいまち住みたいまち芦屋

芦屋市



ヨットハーバーと潮芦屋地区

芦屋市は、大阪と神戸の中間に位置し、北に目を向けると、緑豊かな六甲の山々が連なり、一方南には大小さまざまな船が行き交う穏やかな大阪湾を臨む全国唯一の「国際文化住宅都市」として発展してきました。はるか昔から穏やかな気候に恵まれ、また交通の要所でもあったこの土地は、阿保親王や在原業平ゆかりの地として、「万葉集」や「伊勢物語」をはじめ古典文学にもたびたび取りあげられるなど、歌の名所としても広く知られた地でした。また、大正以降に関西の事業家が豪邸を多く建設したこともあり、阪神間の高級住宅地として全国的に知られています。

岩等の奇岩や、雄滝をはじめとした七種四八滝が見られることでも知られ、関西百名山やふるさと兵庫五〇山にも選ばれています。また、稜線で繋がっている七種槍、薬師峯と総称して七種三山と呼ばれています。

■河童の河太郎と河次郎

福崎町出身の柳田國男の著書「故郷七十年」に登場する駒ヶ岩の河童のガタロをモチーフにした河童の兄弟です。弟の河次郎は時間がくると池の中から飛び出してきます。



高座の滝からさらに六甲山の奥に進んで行くと、白い岩肌が露出している芦屋ロックガーデンに出ます。風化した尾根と花崗岩の岩壁が広がり、

ロッククライミングの練習場として全国的にも有名な場所です。さらに、北へ行くと風吹岩があり、ここからは眼下に広がる大阪湾を一望できます。



芦屋川の桜並木

芦屋川は六甲山を源にする芦屋市を縦断する川で、北は桜並木、南は松並木が連なります。芦屋川河口付近には松林の美しい芦屋公園があり、公園内には源頼政が退治した妖怪が流れ着いたという伝説が残る「ぬえ塚」記念碑が建てられています。芦屋川河畔は約二五〇本の桜並木が続く芦屋の桜の名所として知られており、桜の見頃をむかえる四月上旬頃には多くの花見客が訪れます。

また、平成一六年には「芦屋庭園都市」を宣言し、花と緑の多いまちづくりも推進しています。是非一度、自然に溢れ、和と洋が調和し、おしゃれな気品漂うまち芦屋を訪れてみてください。

また、平成一六年には「芦屋庭園都市」を宣言し、花と緑の多いまちづくりも推進しています。是非一度、自然に溢れ、和と洋が調和し、おしゃれな気品漂うまち芦屋を訪れてみてください。



夜空を飾る芦屋サマーカーニバル花火大会

芦屋市の最南端に位置する「潮芦屋」は、六甲山を源流とする芦屋川の河口につくられた面積約一二五・六ヘクタールの人工島で甲子園球場の約三二倍という広大な敷地に、かつて「白砂青松」とうたわれた芦屋浜の景観が再現され、芦屋市総合公園や潮芦屋ビーチへの散策などが楽しめる、海の景観を生かした係留施設付住宅の分譲も行われています。

夏の七月には夏祭りとして「芦屋サマーカーニバル」が開催され、ステージイベントや百店を超える縁日が出店されます。また、潮芦屋ビーチ沖では花火大会が開催され、目の前で打ち上がる大花火は多くの観客を魅了します。

芦屋市は昭和二六年に「国際文化住宅都市」に指定され、国際性と文化性あふれる住宅都市の形成を目標に、都市整備や文化施設等の充実を図ってきました。

また、平成一六年には「芦屋庭園都市」を宣言し、花と緑の多いまちづくりも推進しています。是非一度、自然に溢れ、和と洋が調和し、おしゃれな気品漂うまち芦屋を訪れてみてください。

わが町の団長さん

「住民が安全・安心に暮らせる町を目指して」

香美町消防団長

今後 武司



これらの問題についても、団長自ら危機感を感じ、住民が安全で安心に暮らせる町を目指し、積極的に取り組まれています。

今後、防火・防災の分野だけでなくあらゆる分野でのリーダーとして活躍されることを願っています。

「消防に対する強い情熱と持ち前の統率力・行動力で活動」

姫路市姫路東消防団団長

坂本 信嘉



姫路市には人口約五十四万人の市民が暮らしており、八つの消防団が市民の安全・安心のため活動しています。

姫路市といえば世界文化遺産の「姫路城」が存在し、近年外国人観光客が急増、国際色豊かな都市になっています。その玄関口である「姫路駅」そして観光の目玉である「姫路城」を守っているのが、姫路市姫路東消防団です。

管轄する地域の特徴として、人々が集まる歓楽街、商業地域、田畑や山々が広がる緑豊かな地域があるため、多種多様な災害で活躍している消防団です。

その姫路市姫路東消防団を統括する坂本団長は、コーヒー供給専門メーカーで勤務されており、普段は皆さんに『安らぎと憩い』を届けてお

「支団制を廃止し、町団が一体となった活動を行う」

佐用町消防団長

矢内 正敏



私たちの町佐用町は兵庫県西部に位置し、美しい星空や棚田、一面に咲く夏のひまわり、清流千種川、四季を彩る山々に囲まれた自然豊かな人口約一万七千人の町です。

平成一七年一〇月には佐用郡四町が合併し、新しい佐用町となり、その半年後の一八年四月に佐用町消防団が結成されました。団長以下四支団でスタートしましたが、平成三〇年三月三十一日付けで支団制を廃止し、四月一日からは町団が一体となって活動を行うことになりました。

その取り組みの一つとして、今年度から基本操作の習熟と

り、「おしゃべり好き、ナウい、ダンディ、おしゃれ」といったイメージですが、いざ災害が発生すると、団長として現場に駆け付け、現場指揮所で分団への活動を指揮し、市民に『安全と安心』を届けています。現場活動以外にも、防災についての講演や救急講習を自ら開催し、日々忙しく市民のために活動されています。

消防に対する強い情熱と持ち前の統率力・行動力で姫路市姫路東消防団の先頭に立ち活動していく坂本団長に御期待ください。

実践的な訓練として、初めて水出しによる町操法大会を行いました。また、新体制では支団毎に実施していた消火訓練や防火パレード、年末特別警戒などは町団で一本化し、町民の安全と安心を守るため、地域に密着した信頼される消防団となるよう日々研鑽しています。

私が入団した昭和五三年当時と比較しますと、今は合併により町面積が広がった一方、人口の減少と少子高齢化による過疎化が進んでおり、団員の減少が激しく、団員の確保が年々困難となつてい

ます。その反面、いつ来るかわからない大規模な自然災害への対応等、消防団に求められる責務と重要性は今後一層増すものと思われま

保が難しくなっているなか、

『兵庫県消防操法大会へ向けて！』

尼崎市消防団



【集合写真】



【操法大会の様子】

去る七月二二日九時三〇分から、兵庫県広域防災センターにおいて、第二七回兵庫県消防操法大会が開催されました。操法大会には兵庫県の九地区から選抜された小型ポンプの部一〇隊、ポンプ自動車

の部八隊で、厳正な規律と統正ある行動のもとに操法の技術を競技形式で実施されま

した。

本大会へは、平成二九年一〇月一五日に市内六地区の代表によって競われる、尼崎市消防団ポンプ操法大会で優勝した、園田第五分団が、阪神地区の代表として、小型ポンプの部へ出場しました。

出場団員とそれをサポートする団員の皆さんは、仕事終わりの夜や、休日は朝から操法の練習を行い、本大会での優勝を目標に頑張つてくれました。

成績につきましては、自己ベストのタイムにより、兵庫県下で三位入賞という素晴らしい成績を収められました。本

団員の負担軽減を図るため操法大会や年末特別警戒、出動応援体制など、できるだけ時代に即した活動になるよう心がけています。まだまだ様々な課題がありますが、町民から信頼され、安心して暮らせる町づくりのために、「町団はひとつを合い言葉に、職責を果たしたい」と考えています。

東日本大震災以後、消防団の活躍がクローズアップされ、今後起こりうるあらゆる災害に対して、地域防災の要である消防団への期待は増すばかりです。

その反面、全国の消防団員数は、年々減少傾向にあり、消防団員の確保は、喫緊の課題となつていますが、当市においても、同じ課題を抱えており、地域密着性、即時対応力、要員動員力という特性を持った消防団は、火災はもとより、いつ起こるかわからない地震をはじめとした自然災害から、市民の生命・身体・財産を守るため、無くてはならない消防団員の確保に努めなければなりません。

そうしたことから、家族や親戚、地域住民の皆さんに安全と安心を与えるため、広く消防団員を募集しています。

【入団資格】

- ・尼崎市内に住所を有する方
- ・一八歳以上四五歳未満の方
- (特例有り)
- ・志操堅固、身体強健な方
- ・男性、女声問わず

【問い合わせ先】

尼崎市消防局企画管理課
消防団担当
電話 〇六六四八一三九六二

編集後記

朝夕冷え込むようになり、冬はもう目の前ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今月号では一面に、県政一五〇周年記念事業ひょうご消防のつどい二〇一八の記事を掲載しております。当日は多くの方にご参加いただき、充実したイベントを開催することができました。皆様のご支援、誠にありがとうございました。また、開催にあたっては但馬地区の皆様をはじめ、たくさんの方のご協力をいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。

去る一〇月一九日に開催されました全国消防操法大会では、小型ポンプの部において、福崎町消防団が準優勝の成績を収められました。寄稿記事を二面に掲載しておりますので、ご覧ください。

これからの時期は空気が乾燥し、また、暖房器具を使う機会が多くなることから、火災が非常に発生しやすくなります。火の取扱いは十分ご注意ください。

